

不登校やいじめを防ぐ小中連携のあり方

～南海中・横浜中校区の取り組み～

高知市では平成21年度から県の委託を受け、「不登校・いじめ等対策小中連携事業」に取り組んできました。この事業は小中学校を通じて連続性のある人間関係づくりや生徒指導を重点的に行い、不登校・いじめ等の発生率を改善することを目的としています。今年度は、重点中学校区に指定された南海中と横浜中の二つの校区において、不登校・いじめの未然防止や苦戦する児童生徒への支援体制の充実にむけて、取り組みが進められてきました。

その結果、長期欠席児童生徒数は前年度と比較して約3割の減少が見られたほか、不登校や不登校傾向の児童生徒へのきめ細やかな支援によって、教室や別室へ復帰することができています。さらに、連携した取り組みの成果を多方面で見ることができています。

そこで、今年度のこの二校区の取り組みについて紹介したいと思います。

◆事業の主な取り組み内容◆

安心して学べる学級・学校づくり

(1) 人権が尊重される学校・学級づくり

- ① Q-U アンケートの有効活用
- ② 人間関係づくりプログラムの実施
- ③ 「小中連携申し送り個票」の活用

(2) 小中連携推進体制の充実

- ① 中学校区連絡会の開催（学期に1回）
- ② 小中連携の仕組みづくりについての研究

(3) 不登校等学習支援員の配置と支援体制の充実

(4) 相談体制の充実

- ① スクールカウンセラーなど外部人材の有効活用
- ② 専門講師を招聘しての研修会の開催

(5) 小中合同の研修会の開催

「ソーシャルスキルの基礎基本」

「人間関係づくりプログラムの理論と演習」, 「あったかアンケートの研究」等

金山元春先生（高知大学准教授）

「すべての子どもが安心して学べる学校づくり」 前田洋一先生（鳴門教育大学准教授）

「小・中9年間を見通した社会性の育成」～学級づくりとソーシャルスキル教育を中心に～

伊佐貢一先生（魚沼市立入広瀬小学校長）

南海中学校区

◇ 生徒支援委員会の充実（毎週木曜日の1校時）

メンバー：管理職，養護教諭，学年代表，SSW，不登校等
学習支援員，研究所担当主事 等

内容 ・6日以上欠席生徒について状況の共有
・個々の生徒への支援方針を決め，検証している。



◇ 別室支援の充実

内容 ・教室復帰へ向け，それぞれ個別のカリキュラムや学習時間を決めて支援にあっている。
成果 ・生徒の不安や緊張がなくなり，次第に安心して学習できるようになった。
・生活リズムが定着し自信をつけることができた。

◇ 長期欠席生徒の最新データの管理と状況把握

・欠席の状況を毎日記録し，最新のデータが把握できるように管理している。



横浜中学校区

◇ 小中連携を深め，確かなものにしていく取り組み

- ・ 小中連携新入生引継ぎ会の実施
年度末（3月修了式の午後）には小中の引き継ぎを「小中連携申し送り個票」を使って確実に行っている。
（参加者：小学校6年生担任，中学校3年生教員，養護教諭，生徒指導主事，管理職 等）
- ・ ケースによる情報共有及び支援会を小中間で実施することで，きめ細やかな支援を行うことができた。
- ・ 参観日・研究会・公開授業等の共有（中学校から小学校5・6年生の保護者への案内状送付）
- ・ 小中合同研修会
- ・ 各行事・児童生徒会活動での交流

横浜中が単独で行う		他の団体と連携して行う	
年間	月曜から土曜（教員）	4月	カーブミラー大作戦
5月	よこせと海辺のにぎわい市出店	9月	蒲戸湾ニロギ釣り
6月	花いっぱい大作戦パート1		海洋調査
7月	浦戸湾・七河川一斉清掃	10月	市中学校生徒会交流会一斉清掃
7月	新町ふれあい祭り出店	10月	南嶺ハイキング
7月	地域配布ブック 植えかえ1	11月	横浜小自然学習林清掃
8月	88クリーンウォーク四国		
8月	99 フェスティバル・47・2019出店		
9月	冬花節作り		
11月	花いっぱい大作戦パート2		
12月	地域配布プランター植えかえ2		
2月	夏花節作り		

◇ 「横中ボランティア」で小学校等地域に貢献

活動内容 ・プランターの花の植え替え ・カーブミラー清掃
・地域清掃活動 ・小学校への夏祭りに参加 等

成果 ・ボランティア活動への参加数の増加。
・貢献度が高く小学校や地域にはなくてはならない活動となった。
・小学校との連携が確かなものとなった。

